

研究助成対象課題題目

◆2021 年度(8 件)

- 1) 熊本県統一心エコーマニュアル作成による熊本県心エコー図検査標準化とその検証
- 2) 大腸がん手術後の就労に関する研究
- 3) 「就労環境に着目した保健指導」 研修方法の開発
- 4) COVID-19 感染予防対策に於ける入院患者の面会代替手段であるビデオ通話の効果
- 5) テレビ電話を活用して賞賛を与える家族面会による認知症高齢者の表情改善とストレス軽減効果の検討
- 6) 血液がん患者のサルコペニアが身体機能や QOL に及ぼす影響の調査
- 7) 郊外在住高齢者に於ける運転免許返納後の生活・行動様式と心身機能の変化及びその要因に関する研究
- 8) 職場パワーハラスメントに於ける認識、体験、怒りに関する基礎的検討と対策への応用の試み

◆2022 年度(8 件)

- 1) 労働で生じる疲労/眠気の程度を他覚的定量評価できるストレスチェックシステムの開発
- 2) リポ蛋白変換による認知症掃討作戦 その実現にむけた基礎研究
- 3) 「働きがい」に着目した新たな職場復帰支援法の構築に向けた試み
- 第三世代認知行動療法の価値とマインドフルネスが及ぼす影響 -
- 4) リモートワークのメタバース空間で、従業員の健康を守る
- 5) 中小企業で働く従業員を支援する産業看護職のための多職種連携モデルの開発
- 6) 生活習慣と月経前症候群の精神症状との関連
- トリプトファン摂取・日光浴・リズム性運動に着目して -
- 7) DNA 修復蛋白 REV7 をターゲットとした膵癌の新規治療法の開発
- 8) 職場における嚥下機能スクリーニングの有用性の検証

◆2023 年度(8 件)

- 1) 生体情報を用いたホットフラッシュの予兆検知システムの開発
- 2) メンタル疾患者を雇用する事業主・担当者と医療機関との連携モデルの開発
- 3) DNA 修復蛋白 REV7 をターゲットとした胆嚢癌の新規治療法の開発
- 4) 脳血管と細胞老化をターゲットにした認知症の病態メカニズムの解明
- 5) 糖尿病合併症早期マーカーの測定における特異性及び検出感度の向上に関する研究
- 6) 胎児心拍数陣痛図の機械学習による脳性麻痺の回避モデルの作成
- 7) 総合健康管理センターを介した健常者への嚥下機能スクリーニングとその検証
- 8) 青年・成人期労働者のワークエンゲイジメントとワークライフバランスの関連の説明モデルの構築

◆2024 年度(8 件)

- 1) 足踏み動作時の足部設置パターンに基づく転倒リスク評価システムの構築
- 2) 細胞老化機構に着目した慢性腎臓病の病態解明と治療応用
- 3) 高齢者福祉施設従業員及び入所者への人工知能検査器導入による、感染対策有効性研究
- 4) サルコペニア - うつ病連関の発症起点としての歯周病の影響
- 5) メタボリックヘルスと労働パフォーマンス改善のための睡眠習慣指標の開発
- 6) 零細小規模事業主(フリーランス含む)の健康状態に影響を与える要因とその対策に関する研究 - Self-Endangering Work Behavior を中心に
- 7) 若年層の心の危機を支える養育コミュニティにおける関係支援の効果検証
- 8) 月経前症候群に関連する音声障害が就労女性に与える影響の検証

◆2025 年度(8 件)

- 1) 地域在住高齢者の低栄養予防に対する実装可能な評価法の構築
- 握力を用いた舌圧低下の予測
- 2) 育児休業を取得する共働き夫婦のコペアレンティング(共同育児)に基づく家事育児と就労の両立のための介入プログラムの開発
- 3) 運動による認知症発症予防効果に関わるミトコンドリア機能制御メカニズムの解明
- 4) 質が高く自然な睡眠を誘導する睡眠薬の開発に向けた基盤研究
- 5) 次世代バイオマーカーパネルを用いた企業従業員の健康管理
- 6) デジタルメディシンとしての Virtual Reality ソフトを用いた生活習慣病予防のための栄養指導:健康づくりを基盤とした食生活教育の開発と実装、効果検証
- 7) 残業時間が慢性腎臓病発症に及ぼす影響の解明:職域大規模縦断コホート研究
- 8) デジタルヘルスを活用したドライアイ診断補助用スマホアプリによる中小企業従業員の健康管理と新しい医療施設連携モデルの構築